

| 日時 | 担当 | 授業タイトル | サブ・タイトル | キーワード | 準備学習(予習・復習等) | 到達目標 | 注意点 | 授業形式 |
|-----------------|-------------------|-----------|-------------|---|---|--|---|------|
| 2/1 木 1限 | 衛生学講座 横山 和仁 | 健康の行動科学1① | 授業の意義 | 行動科学、行動医学、ヘル スプロモーション、環境保 健 | 予め資料集に目を通すこと。 また、事前に別途資料を配布 するので学習すること。 | 1)行動科学の定義と分野を 概説できる。 2)行動と疾病・健康の関連を 概説できる。 | 予習確認の小テスト を実施する。また、 理解度を確認する 小テストも行うことが ある。 | 講義 |
| 2/1 木 2限 | | 健康の行動科学1② | | | | | | 講義 |
| 2/9 金 3限 | 島内 憲夫 (国際教養学部) | 健康の行動科学2① | 動機づけ | 健康行動、行動変容、動機 づけ、欲求、ヘルスプロ モーション | 予め資料集に目を通すこと。 | 1)人間の行動を喚起し、方向づけ、統合す る内的要因(動機づけ)を概説できる。 2)マズローの欲求段階説が説明できる。 3)健康行動や行動変容を行う動機づけを概 説できる。 4)ヘルスプロモーションの概念とその方法に ついて説明できる。 | | 講義 |
| 2/9 金 4限 | | 健康の行動科学2② | | | | | | 講義 |
| 2/13 火 3限 | 島田 恭子 (東洋大学) | 健康の行動科学3① | 生涯発達 | こころの発達、ライフサイク ル、遺伝、環境 | 予め資料集に目を通すこと。 | 1)こころの発達の原理を概説できる。 2)ライフサイクルの各段階におけるこ ころの発達の特徴を概説できる。 3)こころの発達にかかわる遺伝的要 因と環境的要因を概説できる。 | | 講義 |
| 2/13 火 4限 | | 健康の行動科学3② | | | | | | 講義 |
| 2/14 水 1限 | 国里 愛彦 (専修大学) | 健康の行動科学4① | 行動とは何か | 行動科学、認知科学、行動 の定義 | 予め資料集に目を通すこと。 | 知覚、学習、記憶、認知、言語、 思考、性格などの心理的変数を 測定する上での行動の定義につ いて概説できる。また、行動を用 いた研究法について概説でき る。 | 理解度を確認するた め、授業内で小テス トを実施する。 | 講義 |
| 2/14 水 2限 | | 健康の行動科学4② | | | | | | 講義 |
| 2/16 金 3限 | 鈴木 伸一 (早稲田大学) | 健康の行動科学5① | 人間関係の理論 | 対人認知、欲求と葛藤、集 団心理、社会適応 | ブレ・レポート、および理解度 確認レポートを提出すること | 1)対人関係にかかわる心理的 要因、2)人間関係における欲求 と行動の関係、3)主な対人行 動、および4)集団の中の人間関 係を概説できる。 | | 講義 |
| 2/16 金 4限 | | 健康の行動科学5② | | | | | | 講義 |
| 2/16 金 5限 | 鈴木 伸一 (早稲田大学) | 健康の行動科学6① | 個人差とは何か | パーソナリティ、知能、 ジェンダー、発達の变化 | ブレ・レポート、および理解度 確認レポートを提出すること | 1)性格の類型、2)知能の 発達と経年変化、3)役割理 論および4)ジェンダーの形 成を概説できる。 | | 講義 |
| 2/16 金 6限 | | 健康の行動科学6② | | | | | | 講義 |
| 2/16 金 7限 | 鈴木 伸一 (早稲田大学) | 健康の行動科学7① | 対人コミュニケーション | コミュニケーション、ソーシャ ルスキル、対人相互作用 | ブレ・レポート、および理解度 確認レポートを提出すること | 1)言語的コミュニケーションと非言語 的コミュニケーションを説明できる。 2)文化・慣習によってコミュニケーシ ョンのあり方が異なることを例示できる。 3)話し手と聞き手の役割を説明でき、 適切なコミュニケーションスキルが使える。 る。 | | 講義 |
| 2/16 金 8限 | | 健康の行動科学7② | | | | | | 講義 |
| 2/19 月 1限 | 中尾 睦宏 (帝京大学) | 健康の行動科学8① | ストレスとは何か | ストレス、ライフイベント、スト レス・コーピング、ソーシャ ルサポート | 予め資料集に目を通すこと。 | 1)主なストレス学説を概説でき る。 2)人生や日常生活におけるスト レスサiserを例示できる。 3)ストレス関連疾患について概 説できる。 | | 講義 |
| 2/19 月 2限 | | 健康の行動科学8② | | | | | | 講義 |

| 日時 | 担当 | 授業タイトル | サブ・タイトル | キーワード | 準備学習(予習・復習等) | 到達目標 | 注意点 | 授業形式 |
|-----------------|-----------------|---------------------------|-----------|------------------------------|---|---|----------------------------------|------|
| 2/20 火 1限 | 公衆衛生学講座 野田 愛 | 健康の行動科学9① | 社会医学と行動科学 | 行動科学、社会要因 | 予め資料集に目を通すこと。 また、事前に別途資料を配布 するので学習すること。 | 社会要因の健康行動に与え る影響について概説できる。 | 予習確認のため、 授業内でディスカッ ションを行う。 | 講義 |
| 2/20 火 2限 | | 健康の行動科学9② | | | | | | 講義 |
| 2/20 火 3限 | 薮島 旭 (群馬大学) | 健康の行動科学10① | 学習の理論 | 行動表現型、本能、学習、 記憶、認知、情動、社会性 | 予め資料集に目を通すこと。 また、事前に別途資料を配布 するので学習すること。 | 1) 行動と脳内情報伝達物質と の関連、2) 本能行動と学習行 動、3) レスポンド条件づけ およびオペラント条件づけ、お よび4) 社会的学習を概説でき る。 | | 講義 |
| 2/20 火 4限 | | 健康の行動科学10② | | | | | | 講義 |
| 2/26 月 | | 基礎医学入門定期試験 健康の行動科学定期試験 | | | | | | |
| 3/2 金 | | 健康の行動科学定期試験 の再試験 | | | | | | |